



いずみ

令和7年1月8日発行

<学校教育目標>
かしこい子
やさしい子
たくましい子

学校HP



(Tel) 3480-3881 (Fax) 5497-7358 (HP) <http://www.komae.ed.jp/ele/izumi/>

校長 鷲見 真太郎

地域の皆様に支えられて

副校長 淋 慎一郎

新年おめでとうございます。2025年の幕開けです。皆様におかれましては、新春を迎え、健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。また本校の教育活動に多大なるお力添えをいただき、感謝申し上げます。

今年はい年（乙巳）で、乙巳（きのとみ）の年になります。昨年同様、今年はどうなるか調べてみました。まず『乙』には、十干（じっかん）の2番目「木」の要素をもち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味があるそうです。また『巳』は神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから、不老不死のシンボルであるとされているそうです。この『乙』と『巳』が合わさった『乙巳』は、【再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく】年になると言われています。



畑見学の様子

（参考：宮内庁御用達 漆器 山田平安堂 HP より）

さて2024年は、たくさんの地域の皆様に支えられてきました。週1回、放課後に学校の近辺で子供たちの安全を見守ってくださる中和泉町会の方々。朝、黄色いベストを着用し、子供たちの登校の安全を守ってくださる民生児童委員や各町会の方々。また学習活動でもコミュニティ・スクールの強みを生かし、地域教材や地域の方々にご協力いただきました。例を挙げると、1年生での能体験や昔遊び体験では、学区外ではありますが、狛江市の方々にお世話になっています。1・2年生は、PTA 読書の会やりぷりんとさんによる、金曜日の朝の時間の読み聞かせで本の楽しさを実感しています。2年の生活科の町たんけんでは、地域のお店や施設を探検し、改めて地域の良さや身近な人とかかわることの良さや楽しさに気付くことができました。3年の社会科の学習では地域の小町さんの畑見学。狛江市で栽培されている野菜を学ぶことができました。4年の総合的な学習の時間では、水辺の楽校で多摩川の自然を学ぶことができました。5年社会科では高山自動車さんへの見学。身近な工場で、作られている車の製造過程を学ぶことができました。また6年の総合的な学習の時間では、地域の方を招き、対話を通してキャリア教育を行っていただく予定です。このように子供たちが安心して学校に登校し、落ち着いて学習を進めていくことができるのも、地域の皆様のご協力があってこそだと思っております。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

今年、さらに和泉小学校が【変化を繰り返し、柔軟に発展していく年】にしていくために、保護者の皆様や地域の皆様のお力をお借りしてカリキュラムマネジメントを推進し、教育活動を進めて参ります。これからも和泉小学校の子供たちを支え、見守っていただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、和泉小学校の子供たち、保護者の皆様、地域の皆様、そして和泉小学校を支えてくださるすべての皆様にとって、素敵な年になることを心よりお祈り申し上げます。

1月の生活目標

すすんであいさつをしよう

- 「お・あ・し・す」のあいさつをする。
- 呼ばれたらはっきり返事をする。

1月の安全指導

安全で落ち着いた学校生活・安全な登下校

- 落ち着いた生活を送れるよう計画を立てて見通しをもって行動する大切さを伝えていきます。また、廊下や登下校の歩行についても安全指導を行い、安心して学校生活を送れるように見守っていきます。

※1月の避難訓練は予告なしで行うため、行事予定に記載しません。ご承知おきください。